

作成日：2025年6月18日

(最終更新日20 年 月 日)

受付番号：【I2025-110】

課題名：CT 画像を用いた下顎骨の形態に関する解析

1. 研究の対象

2015 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日に東京科学大学病院矯正歯科において、顎関節の精査を目的として頭部 CT (CBCT) 撮影を受けられた 20～69 歳の方

- ・ 健常群 (n=60)：顎関節症の診断歴がなく、CBCT 画像上に明らかな下顎頭の変形を認めない方。
- ・ PCR 群 (n=60)：「進行性下顎頭吸収 (PCR)」と診断され、CBCT 画像上で下顎頭の明確な変形が確認された方。

2. 研究期間

20 年 月 日 (研究実施許可日) ～2029 年 3 月 31 日

3. 試料・情報の利用及び提供を開始する予定日

当院で試料・情報の利用を開始する予定日及び外部への提供を開始する予定日は以下の通りです。

利用開始予定日： 20 年 月 日 (研究実施許可日)

提供開始予定日： 該当なし

4. 研究目的

進行性下顎頭吸収 (PCR) と健常例を比較し、下顎頭の骨形態、特に「下顎頭隆起 (仮称)」に関する分類・位置関係・臨床的意義を明らかにすることにより、PCR の早期診断法の確立と顎関節疾患の病態理解に資する新たな知見を得ることを目的とします。

5. 研究方法

既存の診療目的で撮影された頭部 CT 画像および診療記録を用いて、骨の三次元的形態解析を行います。診療録情報や画像データ等は匿名化され、安全な PC 環境で 3D 再構築および計測を行います。新たな撮影や治療などの介入は一切行いません。

6. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：診断名、撮影日、年齢、性別、顎関節の症状など

画像：CBCT 画像 (DICOM 形式)

7. 外部への試料・情報の提供

該当なし

8. 研究組織

本学単独研究

研究責任者：東京科学大学 解剖学分野 秋田恵一

解析責任者：東京科学大学 口腔顎顔面解剖学分野 吹野恵子

9. 利益相反（企業等との利害関係）について

本研究は特定の企業等との利益相反はなく、東京科学大学の規定に基づき適切に管理されています。

10. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

当院における照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

担当者の所属・氏名：東京科学大学 口腔顎顔面解剖学分野 吹野恵子

電話番号：03-5803-5390

E-mail：fukifana@tmd.ac.jp

11. 苦情窓口

東京科学大学 研究推進部研究基盤推進課 生命倫理グループ

03-5803-4547（対応可能時間帯：平日9:00～17:00）